

平成21年度 学校自己評価シート (山口学院 埼玉平成高等学校)

目指す学校像 (ミッション)	礼節を重んじ、勉学と部活動の両立に努めながら心身ともに成長し、卒業後様々な分野で社会貢献できる人材を育成する。
----------------	---

本年度の重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業の工夫と改善に努め、生徒が生き生きと授業に取り組めるように心掛ける。 2. 生活指導を徹底し、挨拶や礼儀をはじめとする基本的な生活習慣の育成に努める。 3. 個々の生徒の学力と人格の育成に努め、希望進路実現を図る。 4. 学校行事、部活動への積極的な参加を奨励し、健全な心身の発達を図る。
----------	--

番号	評価項目	年度当初			最終評価 (3月)		学校関係者評価	
		現状	具体的方策	評価指標	経過・達成状況	達成度		
1	授業の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習量が少ない。 ・授業については満足している生徒が多いが、授業に前向きに取り組んでいるのか、家庭学習の状況から察すると、多少疑問である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の授業力向上に努める。授業計画、到達目標をより具体的に示しながら、生徒が前向きに学びと向き合える環境を整える。 ・家庭学習の大切さや学びの厳しさや楽しさを実感できるような工夫を、様々な場面でおこなう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校アンケートなどで、学習に対する意欲が向上したか。家庭学習量が増えたかを確認する。 ・家庭学習をしっかりとおこなった結果、定期考査の結果が向上したという生徒が増えたか。 ・学びは厳しいが楽しいものであるという実感を一人でも多くの生徒が得られたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校アンケートで、生徒・保護者から「授業を大切にしている学校である」と「授業の積極的な参加と家庭学習量が増加した」との回答が昨年より上回った。「授業が分かりやすい」「時間を無駄にする先生が少ない」「生徒個々に、親切に教えてくれる」などという具体的意見も多く寄せられた。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・学びに積極的な生徒が増加した反面、家庭学習の定着や学ぶ意欲について二極化の傾向もうかがえる。授業と家庭学習の良好なサイクルをより多くの生徒が身に付けられるよう、一層の工夫に努めたい。 	<p>平成21年7月30日および平成22年2月19日に実施された学校評価委員会での、委員による学校への意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書指導を含めた図書室の充実とその活用方法について、より一層の工夫をしていただきたい。 ・研究授業や公開授業について、今後も引き続き充実に努めて欲しい。
2	生活指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・本校生徒の生活習慣には、保護者の97%が満足しているという結果が、前年度実施のアンケートから得られた。 ・指導の適切さについても、同調査で保護者の90%以上から良い評価を得た。 ・生徒の悩み相談に対するこまやかな指導や校外での更なるマナー向上に努めるなど、より充実した生活指導に努めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活指導や生徒の悩み相談に対して、教師が統一した細やかな対応をとれるように心がける。 ・ホームルームをはじめ、様々な場面で倫理観の更なる向上に努め、生徒個々の自発的な変容を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の生徒および保護者が、学校生活を通じての生活習慣向上に満足しているか。 ・来校者および地域住民が本校生徒の生活態度に満足しているか。 ・教師と生徒の信頼関係がしっかりと出来ているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 9割近い保護者が、「本校生徒は基本的な生活習慣が身に付いている」と評価しており、本校の生活指導に対しても昨年同様約9割の保護者が「適切である」と学校アンケートで回答を寄せた。細やかな対応についても教員研修会などを通じて指導力向上に努めた。ただし、登下校時の電車内のマナーに関しては、より徹底した指導に努める。 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も引き続き、細やかな生活指導に心掛けながら、特に登下校時のマナー向上に努めたい。 ・清掃指導などを通じ、校内の環境整備にもより一層の取り組みをしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶運動は、特色の一つである。特に生徒だけでなく、教職員も含めて実践している点は素晴らしいので、ホームページなどで大いに紹介しても良いのではないかと。 ・教師は、より多くの子供たちに語りかけ公平に接するという事をこれからも大切にしたい。 ・授業計画をシラバスなどで生徒・保護者に紹介しているが、更なる工夫が出来れば素晴らしい。
3	進路指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の補講は、生徒の80%以上、保護者の75%から良い評価を得た。 ・計画通りに実施出来たガイダンスや進路情報の提供についても、高い評価を得た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒個々に応じたきめ細やかな指導を、より一層心がける。 ・授業と絡めながら補習・補講を組織的に展開し、生徒の能力・可能性を高める事に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・希望進路が実現出来た者が増えたか。 ・学年段階に応じ、受験学力向上に向けた補講が組織的に展開できたか。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別の補講や添削課題など、個々の進路目標に応じた学びへの対応に心がけていたが、向学心旺盛な生徒が増えた結果、本校の補習・補講体制の一層の充実を求める保護者が増えて来た。 	4	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの進路目標に応じた補習・補講の内容整備やその方法について再度検証し、積極的な改善をおこなって行きたい。授業の評価は高かったものの、その工夫については、絶えずおこなって行きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・補講の充実は、保護者としてはありがたい。(学校としても費用を極力抑え且つ実績が出るよう取り組んでいる旨の説明がなされた。)
4	学校行事への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度のアンケートでは、部活動満足率97%(対生徒アンケート結果)、行事の充実感90%(対保護者アンケート)といずれも活発に展開されていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化部の活動をより充実したものにしたい。また行事等において、生徒の自主性を高めたい。そのために学校生活の中で、出来るだけ多くの場と機会を提供することに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭を中心に、文化部の活動が活発に展開されていたか。 ・行事をはじめ、学校生活の多くの場面で、生徒が自主的に活動していたか。 	<ul style="list-style-type: none"> 部活動満足率は8割を超えるなど、昨年に引き続き、生徒・保護者からの評価が高かった。生徒会活動などの自主的な取り組みに関しては、改善の余地を残す。文化部の活動では、知事賞を受賞する部が出るなど、活発化が見えてきた。 	5	<ul style="list-style-type: none"> 次年度も今年度同様、行事をはじめ、学校生活の多くの場面で、生徒が自主的に活動できるよう、教育活動に努めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化部への活動費をもう少し増やしてあげて欲しい。 ・全国大会出場など、活躍している部活動への活動費も増やしてあげて欲しい。 ・施設、設備の更なる充実を期待している。
5	開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年のアンケートでは、保護者が本校の教育活動に高い理解を示した。これからも本校の保護者には、我々教職員と共に手を取り、素晴らしい教育を作りあげ「生産者」であって欲しいと願っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒や保護者の意見を吸い上げ、学校運営の改善に役立てていくシステム作りに努める。 ・ホームページの一層の充実を図るなど、より開かれた学校づくりに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公開授業が計画的に実施出来たか。 ・アンケート結果に、保護者が本校の教育活動に理解をしているという解答の割合が高いか。 ・本校ホームページは、本校の特徴を良く表しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 「勉強だけでなく、人間性をしっかり指導してくれるので、安心して子供を預けられます」など、「我が子を埼玉平成に入学させて良かった」と考えている保護者が8割以上に達した。公開授業の一般公開だけでなく、中学生・保護者に対し、ミニ見学会を実施するなど、開かれた学校づくりに努めた。 	4	<ul style="list-style-type: none"> 「本校は生徒・保護者の意見を大切にしながら、明日の学校づくりに取り組んでおり、生徒と教師・保護者の3者で学校を作っていく事を掲げている」という事に対してより積極的に説明すると共に、その気持ちを教職員全員が確認しながら教育活動を展開する事に努めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学したらどのようなメリットがあるのか、ホームページ等でより分かりやすく伝えて欲しい。 ・PTA会議等では、学校に対する保護者の意見を聞く時間をなるべく多く設けて欲しい。 ・授業や部活の公開について、中学生やその保護者も対象とした公開授業や平常授業のある土曜日の「ミニ見学会」など、生徒の日常の姿を見てもらえる体制は、今後も続けて欲しい。